入山利用等の状況について

令和２年11月27日
白神山地世界遺産地域連絡会議

二ツ森から青森県側遺産地域を望む

説 明 項 目

1　遺産地域及び周辺部の入山者数

2　核心地域への入山状況

3　巡視活動の状況

1　遺産地域及び周辺部の入山者数

入山者数調査の概要

遺産地域の環境保全対策の基礎データである入山者数を把握するため、遺産地域及び周辺部の登山道入口等において、赤外線式センサーによる自動計測を実施（入山者数カウンターを設置）。

平成16年度から実施

東北地方環境事務所

1　遺産地域及び周辺部の入山者数

入山者数カウンターの設置箇所

青森県側	秋田県側
①暗門の滝（暗門の滝歩道）	⑨二ッ森（二ッ森登山道）
②高倉森入口（高倉森自然観察歩道）	⑩-1小岳旧道（小岳登山道旧道）
③津軽峠（高倉森自然観察歩道）	⑩-2小岳新道（小岳登山道新道）
④天狗峠（天狗岳登山道）	⑪岳岱（岳岱自然観察路）
⑤一ツ森峠（太夫峰・向白神岳登山道）	
⑥崩山（崩山・大峰岳・白神岳登山道）	
⑦白神岳（マテ山・白神岳登山道）	
⑧櫛石山（櫛石山歩道）	
⑫大川（大川）	
⑬ブナ林散策道（ブナ林散策道）	

青森県側：10箇所
秋田県側：３箇所
計　　13箇所

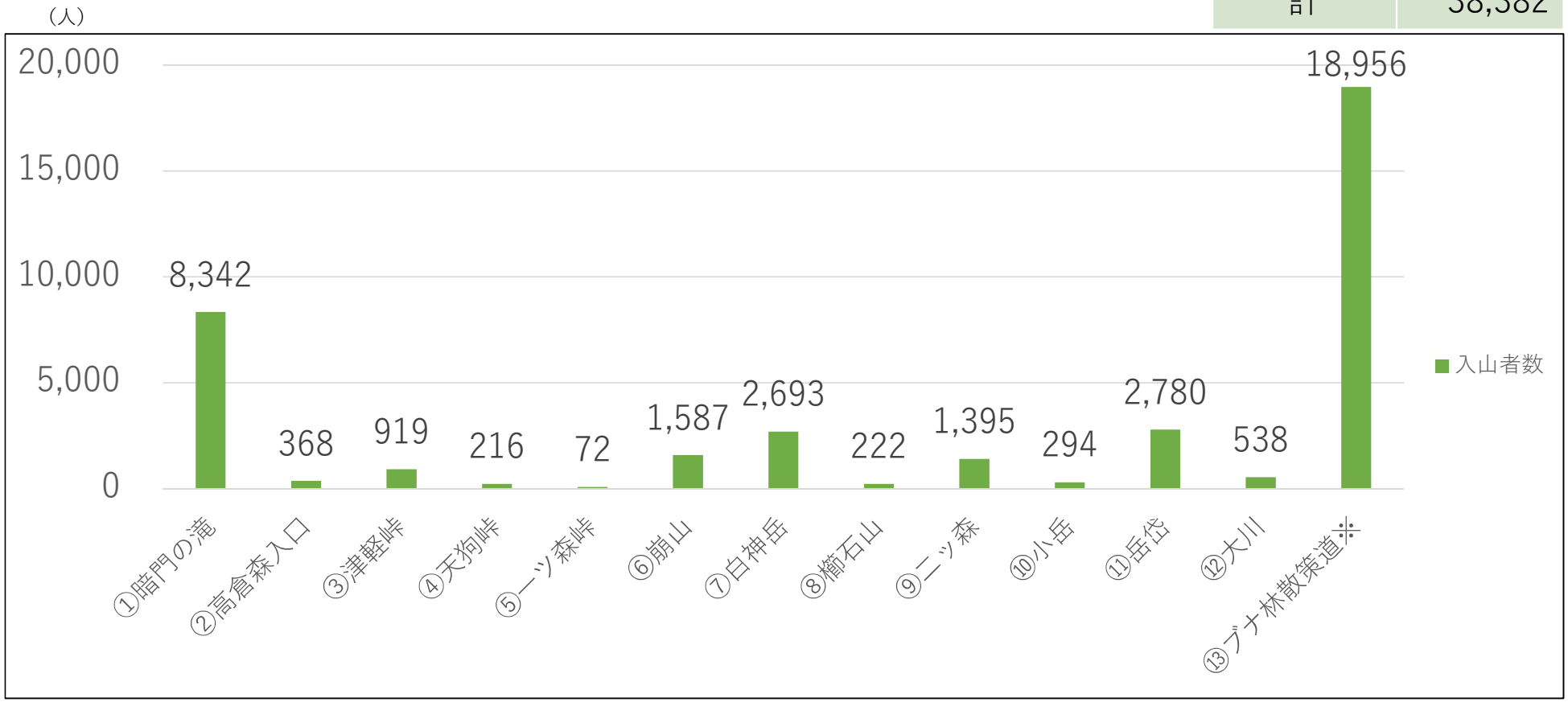
1　遺産地域及び周辺部の入山者数

入山者数カウンターの設置箇所の位置図

1　遺産地域及び周辺部の入山者数

令和元年度の箇所別の入山者数

青森県側	33,913
秋田県側	4,468
計	38,382

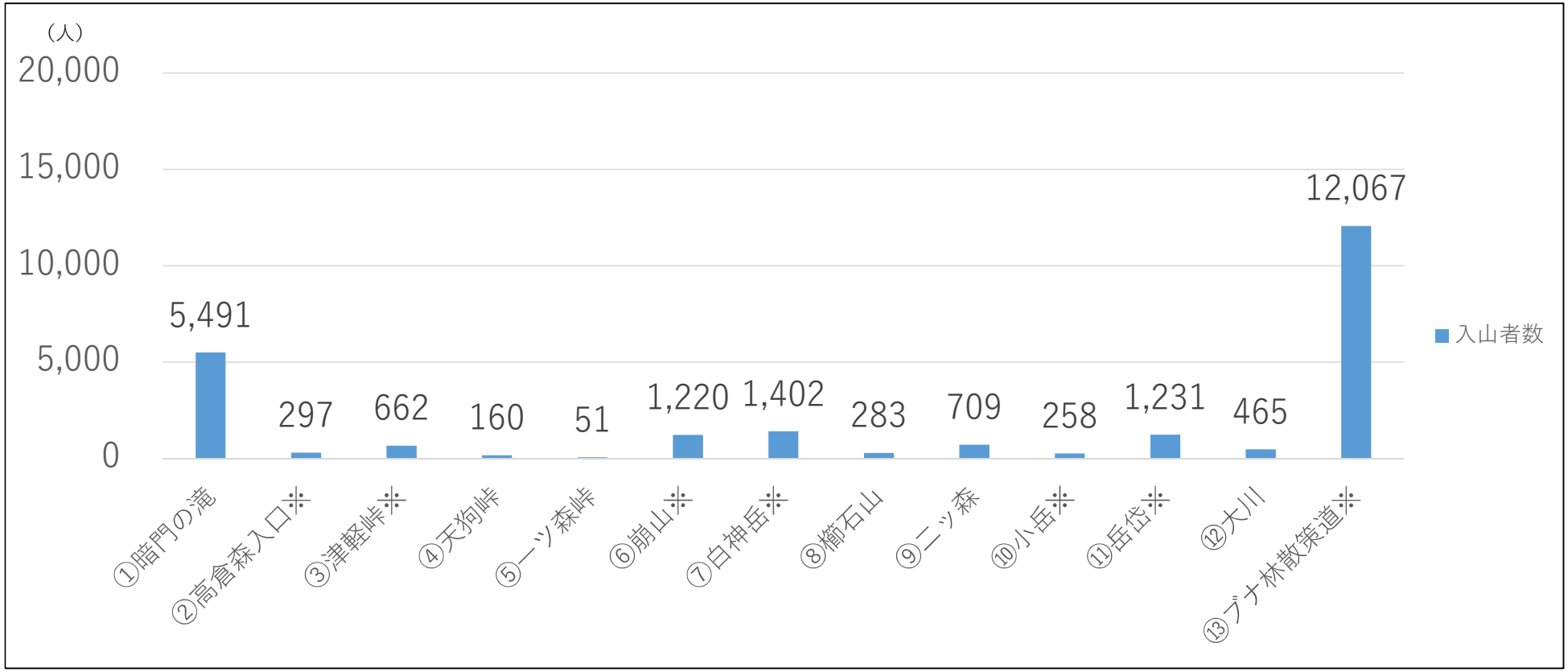


注）出典：数値は東北地方環境事務所HPより引用。「※印」の付いている箇所は、機器の不具合のため、欠測の期間がある。

1　遺産地域及び周辺部の入山者数

平成30年度の箇所別の入山者数

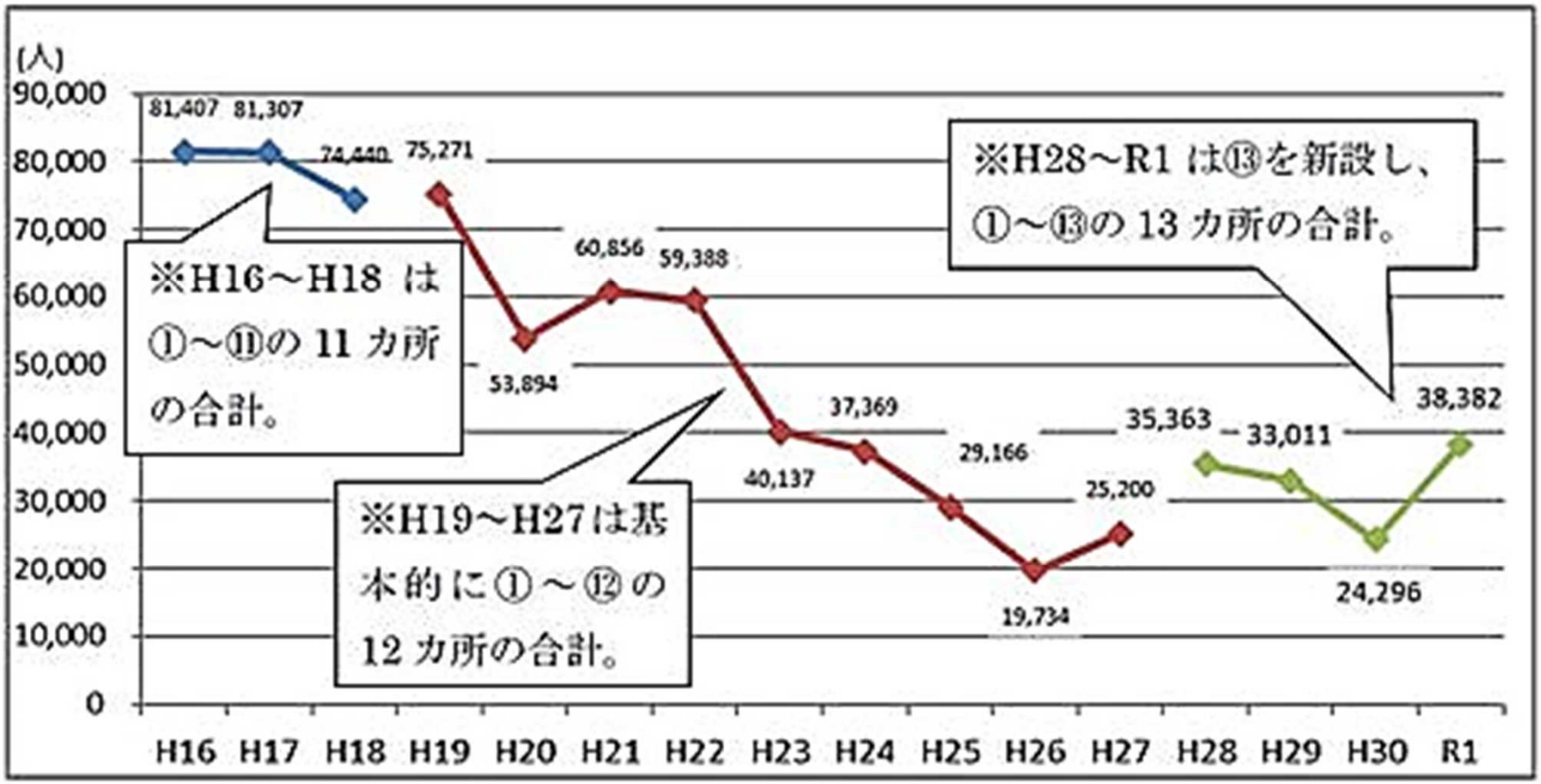
青森県側	22,098
秋田県側	2,198
計	24,296



注）出典：数値は東北地方環境事務所HPより引用。「※印」の付いている箇所は、機器の不具合のため、欠測の期間がある。

1　遺産地域及び周辺部の入山者数

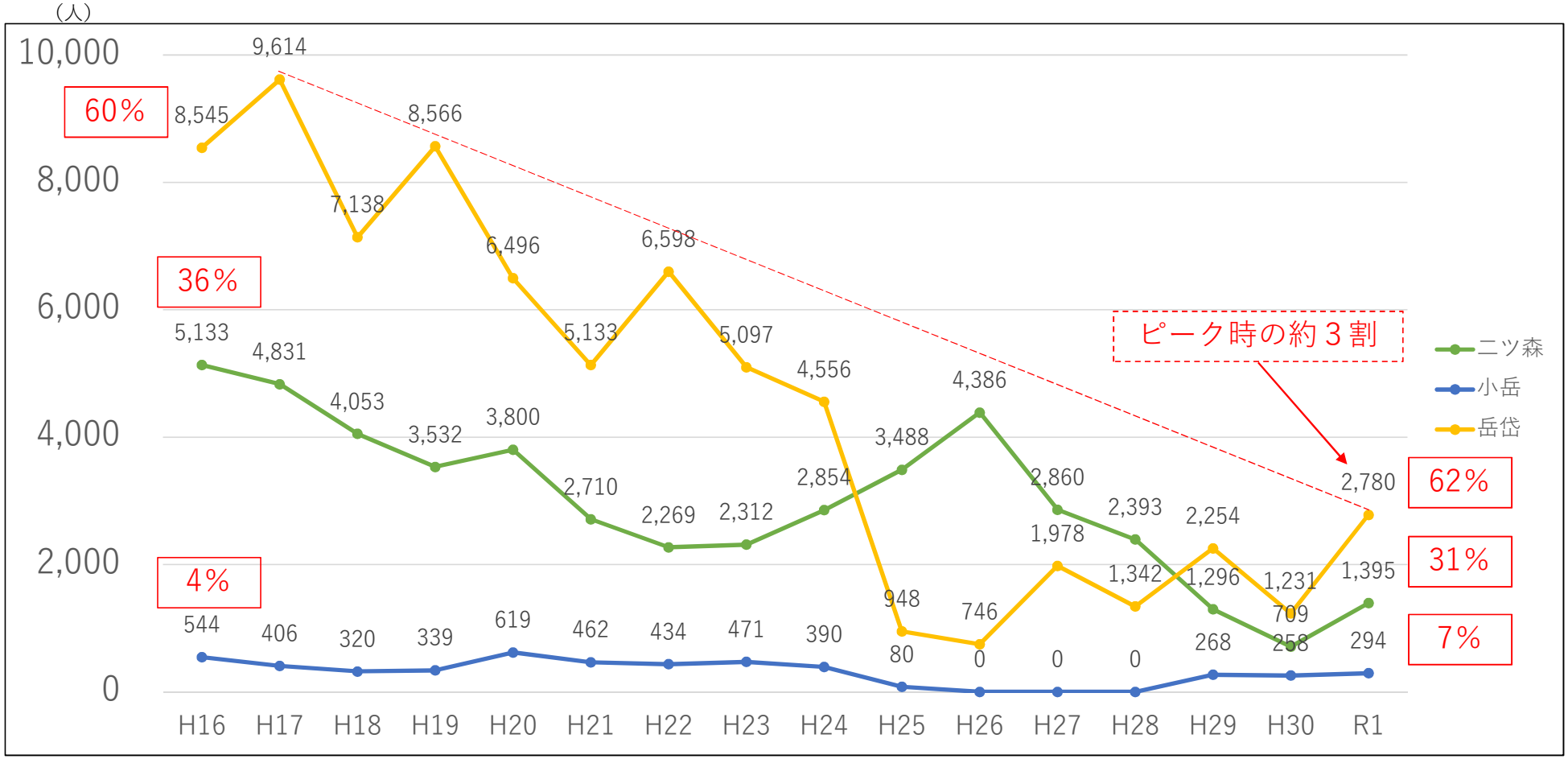
全体の入山者数の推移



注）出典：数値は東北地方環境事務所HPより引用。

1　遺産地域及び周辺部の入山者数

岳岱自然観察教育林の入山者数の状況



注）出典：数値は東北地方環境事務所HPより引用。機器の不具合のため、欠測の期間がある年度もある。また、H26～28の小岳は設置せず。

核心地域への入山の取扱い①

入山の取扱いに関していただいた質問等

①平成9年3月に行った「第2回秋田県側懇話会」での座長の提案「核心地域の入山は遠慮」という案が全会一致で承認された。この線を守ってください。
②秋田県側核心地域の入山の是非に関して
③数年前に核心地域の入山を緩和しようという動きがあり、強く反対したが、その後の動きはどうなっているのか。
④入山者数の変遷と規制の緩和について
⑤秋田県側の核心地域への入山規制問題について、森林管理局の立場からどのような考えなのか。
⑥入山規制が解除された場合、どのようなメリット、デメリットが考えられるのか。
⑦入山規制は何に基づいて、何を根拠に行われているのか。

核心地域への入山の取扱い②

白神山地世界遺産地域管理計画

核心地域

今後とも本地域の良好な自然環境を保全するため、既存の歩道を利用した登山等を除き本地域への立入りを制限する。

なお、制限の態様については、入り込みの状況、科学委員会からの助言、地元の意見等を踏まえたものにする。

核心地域への入山の取扱い③

※平成９年６月の白神山地世界遺産地域連絡会議で決定

- **登山については、既存の歩道に加え、27区間の「指定ルート」も利用できる。**

※指定ルート：自らの責任で安全を確保できる登山者だけが入山できるルートで、一般登山者向けのコースではない。

届出による入山　手続き機関：津軽森林管理署

- **学術研究、報道機関の取材等公共的な行為を行うための入山等は、自然環境に影響のない範囲でできる。**

許可による入山　手続き機関：津軽森林管理署
米代西部森林管理署

核心地域への入山の取扱い④

※核心地域の状況

	白神山地	他の世界自然遺産 （知床、小笠原諸島、屋久島）
主な保護措置	◆青森県側 自然環境保全地域特別地区／野生動植物保護地区、国定公園特別保護地区（一部）、森林生態系保護地域保存地区 ◆秋田県側 自然環境保全地域特別地区／野生動植物保護地区、森林生態系保護地域保存地区	原生自然環境保全地域（一部）、国立公園特別保護地区及び第１種特別地域、森林生態系保護地域保存地区及び保全利用地区
既存の歩道	◆青森県側 白神岳に至る登山道３本、天狗岳に至る歩道１本、櫛石山登山口から指定ルート16に至る１本。核心地域内は指定ルートが大部分。 ◆秋田県側 無し	山岳部等を中心に循環的な登山道等を含め存在

2　核心地域への入山状況

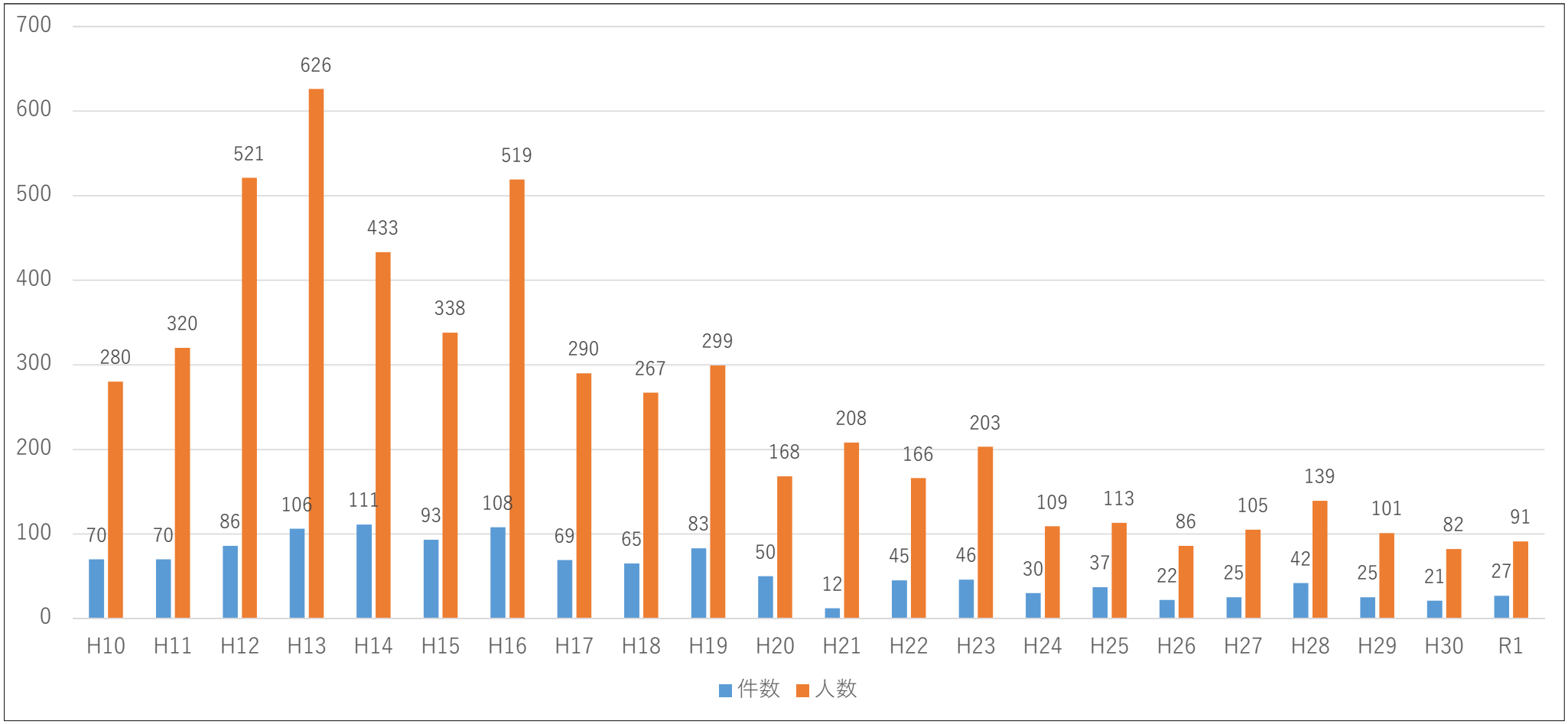
核心地域への入山の取扱い⑤

※細部の取扱い決定以降の主な動き

1	H24.1月、 H25.1～2月	青森県側・秋田県側それぞれで管理計画改定意見交換会を開催するとともに、パブリックコメントを実施。「秋田県側核心地域の入山も青森県側と同様に認めてほしい」との意見が多数。
2	H26.3月	１により、連絡会議で、秋田県側核心地域のモデル的な利用の試行を検討（検討内容：①ガイド認定によるもの、②人数や時間制限によるもの、③巡視員制度の活用（拡充）によるもの、④レクチャー受講方式によるもの）。
3	H26.5月	モデル的利用に係る秋田県側関係者との意見交換会を開催。賛否両論の意見が出される。
4	H26.7月	３の現状の取扱いを変えるべきではないとの意見にも配慮し、連絡会議において、秋田県側核心地域の入山の取扱いについては、期限を定めずに慎重に検討していくことを決定。
5	H26.7月	科学委員会において、青森県側と秋田県側で入山に関する方針が異なることに対して、科学的な理由はない等という結論が出される。
6	H27.3月 ～現在	連絡会議において、入山利用については、秋田県側核心地域に限定せず、遺産地域及び周辺部も含めた取扱いを幅広く検討していくことを決定。 検討項目は、①遺産地域の現況把握、②遺産地域に精通した人材の育成、③緩衝地域（周辺部を含む）の利用促進、④核心地域における入山の取扱いの検討の４項目。
7	R2.1月	青森県側で本懇談会を開催。「秋田県側核心地域も、青森県側と同様に届け出制でよいのではないか」等の意見が出される。
8	R2.11月	秋田県側で本懇談会を開催。「秋田県側核心地域への入山は遠慮いただくという方針は変えないこと」等の意見が出される。

2　核心地域への入山状況

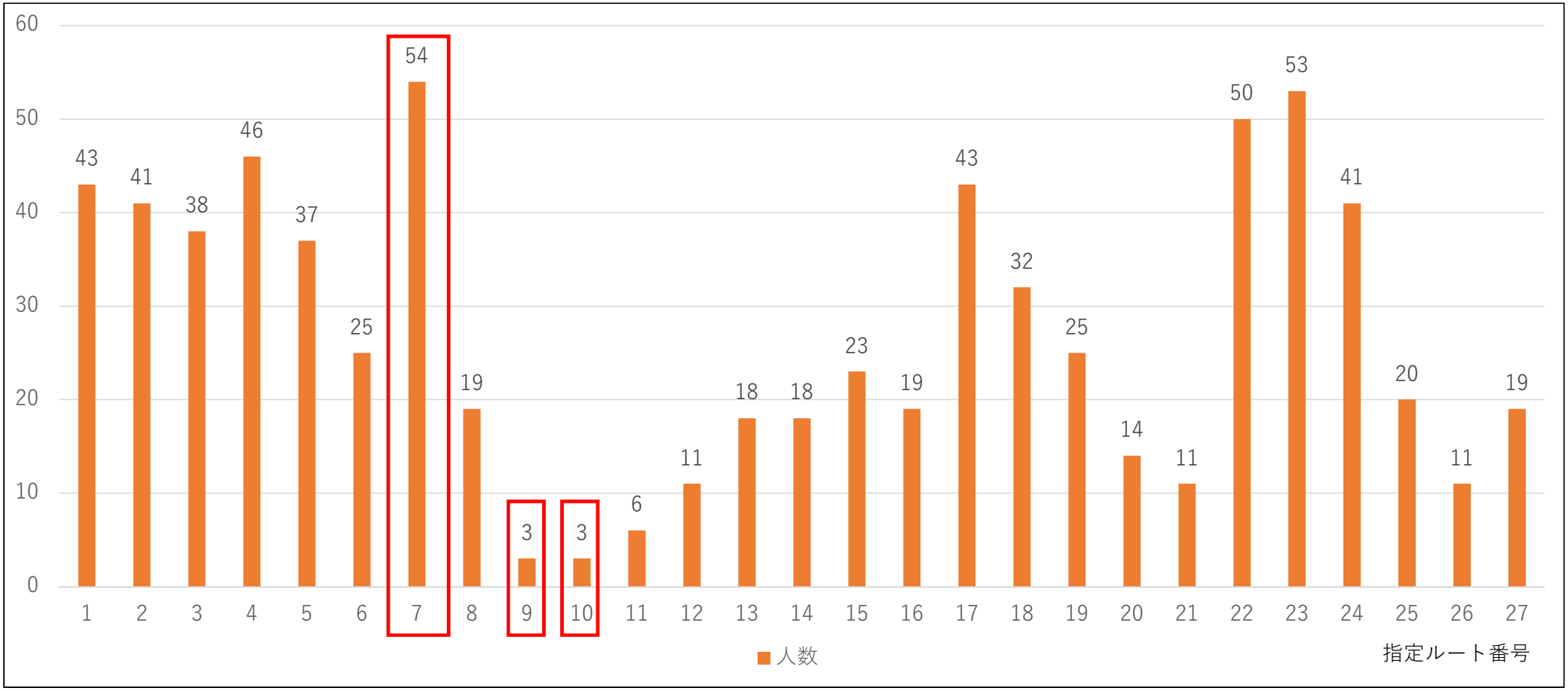
入山届出の状況



注）核心地域への入山の取扱い方針に係る細部の取扱いを定めた翌年度（平成10年度）からのデータを掲載。

2　核心地域への入山状況

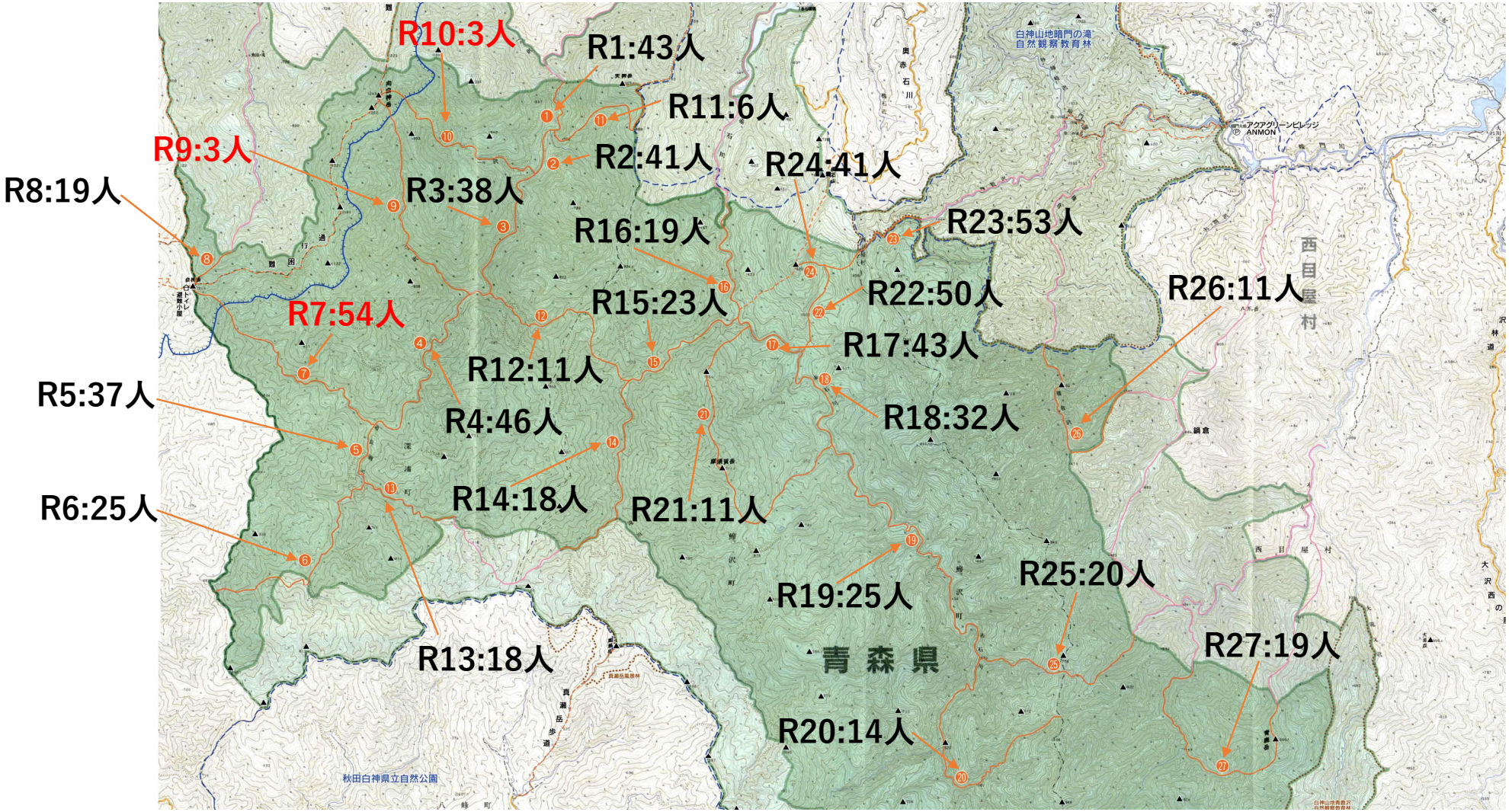
入山届出による27指定ルート別の入山状況



注）データが存在する平成18年度から令和元年度までの14年間について、１年間に平均した指定ルート別の入山人数。

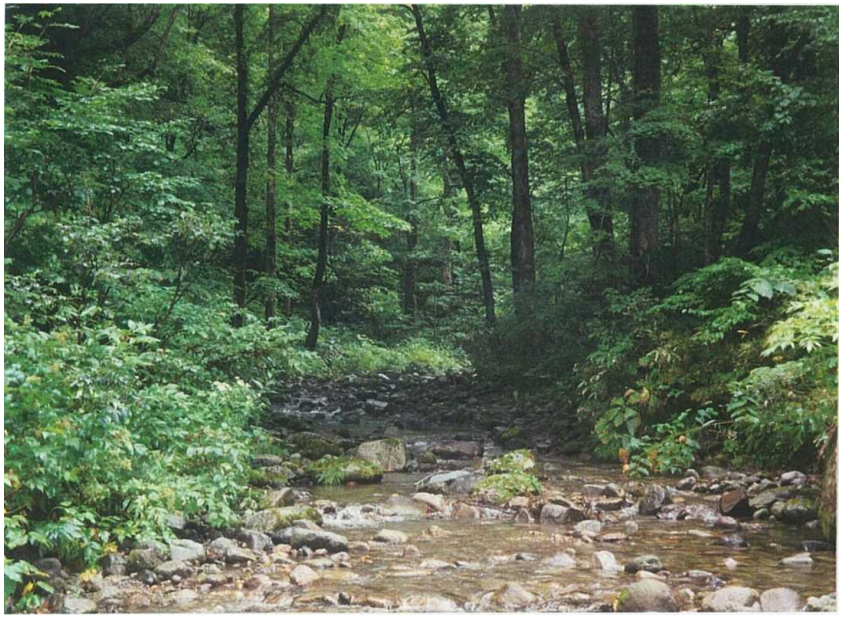
2　核心地域への入山状況

27指定ルート別の入山状況の位置図



2　核心地域への入山状況

現地状況

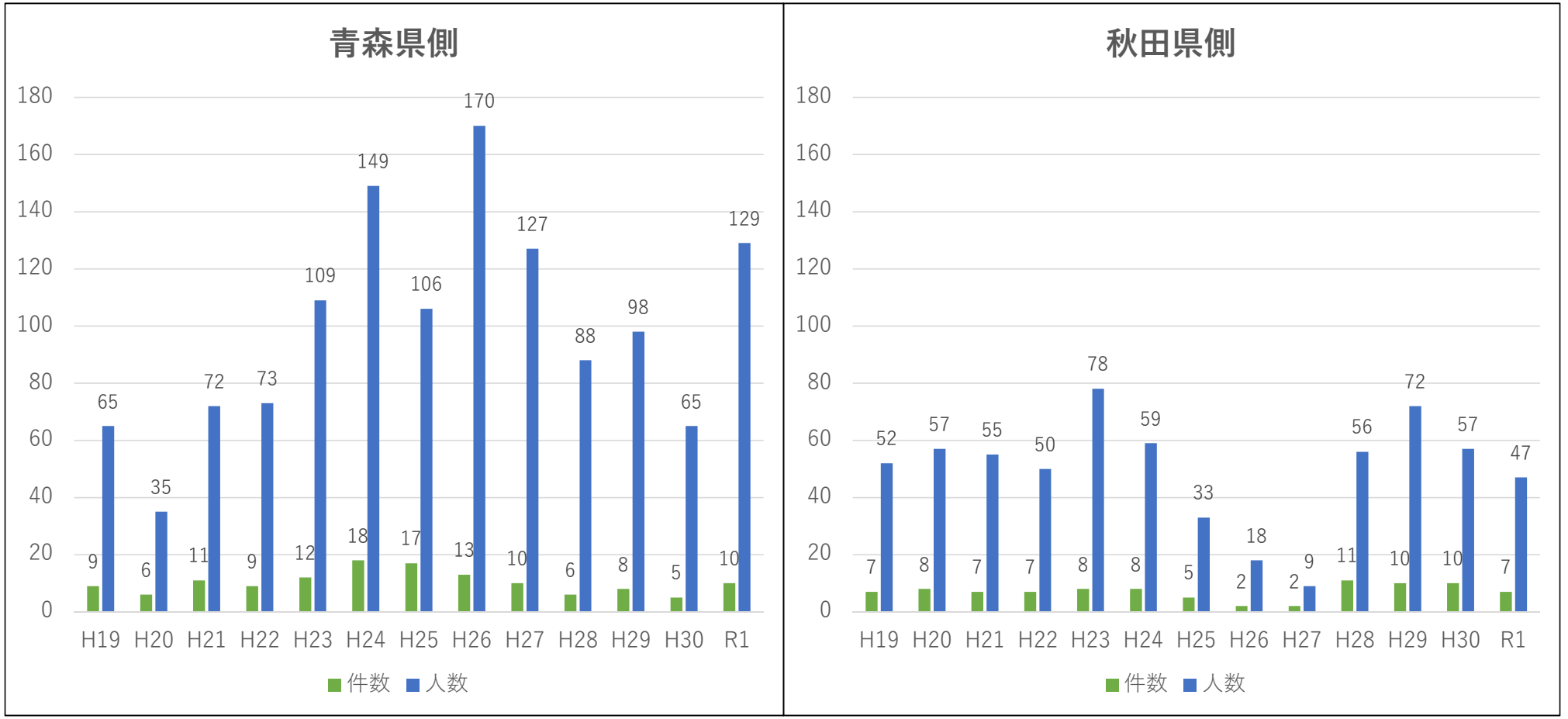


【利用の多いルート７】
追良瀬川から白神岳に上がるメインルート

【利用の少ないルート10】
追良瀬川から向白神岳に上がるルート
大小の滝が連続、周りも岩壁状態

2　核心地域への入山状況

入山許可の状況



注）秋田県側でデータが存在する平成19年度からに合わせて、青森県側も掲載。

3　巡視活動の状況

巡視活動の概要

◯目的

- 違法行為やマナー違反等の確認
- 入山マナーの普及啓発
- 歩道等の状況確認　等

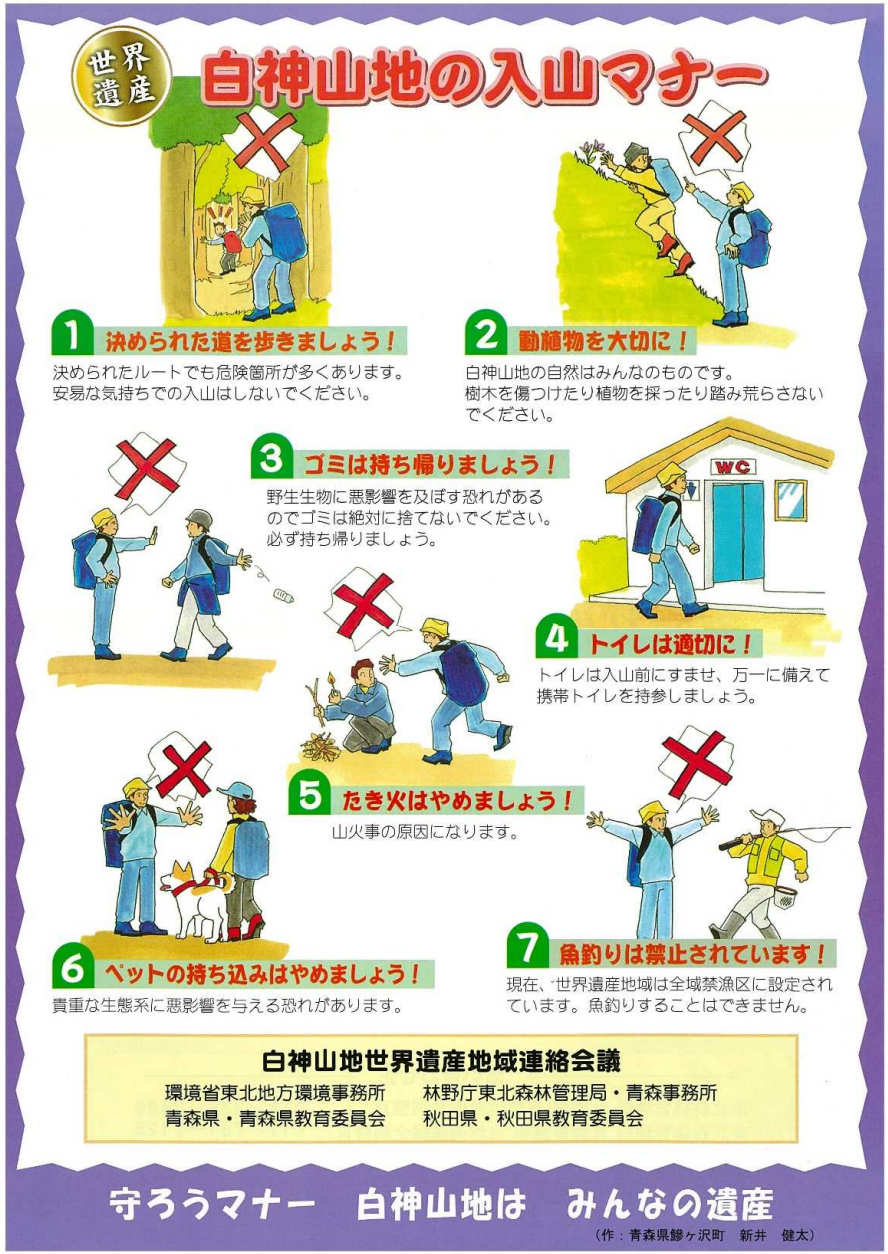
◯巡視員等による巡視

環境省、林野庁、県、ボランティア

◯巡視員会議、合同パトロール

関係行政機関、巡視員等

年間　青森県側：延べ910人前後
秋田県側：延べ300人前後　の巡視活動を実施



3　巡視活動の状況

合同パトロールの実施状況①（青森県側１回目）

実施日：R2.7.21

コース名	巡視人数
大川	18
ブナ林散策道	3
赤石川	11
太夫峰	5
白神岳	4
計５コース	41

マナー向上の協力を呼びかけ
（ブナ林散策道）

赤石川右岸を移動中
（赤石川）

合同パトロールの実施状況②（青森県側２回目）

実施日：R2.8.29

コース名	巡視人数
ブナ林散策道	3
津軽峠・高倉森	12
櫛石山・赤石川	5
笹内川	11
白神岳	6
計５コース	37

マナー向上の協力を呼びかけ
（白神岳）

魚泊ノ滝付近を移動中
（笹内川）

3　巡視活動の状況

合同パトロールの実施状況③（秋田県側１回目）

実施日：R2.7.18

コース名	巡視人数
二ツ森	16
粕毛川本流	9
一ノ又沢	8
計３コース	33

マナー向上の協力を呼びかけ
（二ツ森）

登山道の刈り払い
（二ツ森）

沢を移動中
（一ノ又沢）

合同パトロールの実施状況④（秋田県側２回目）

実施日：R2.8.22

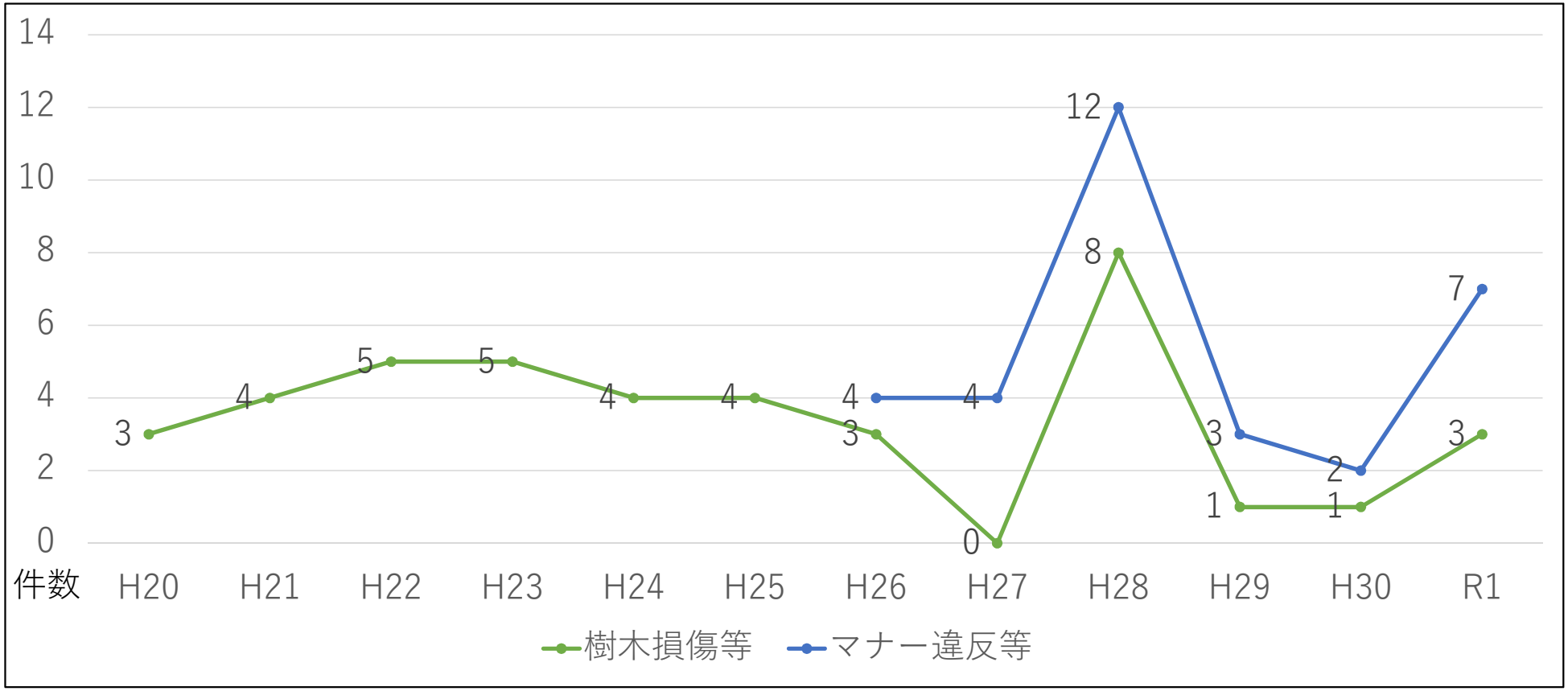
コース名	巡視人数
粕毛川源流部・三蓋沢	14
粕毛川源流部・大滝	14
計２コース	28

核心地域のブナ林内を移動中
（三蓋沢）

粕毛川を移動中
（大滝）

3　巡視活動の状況

樹木損傷及びマナー違反等の確認状況①



注）樹木損傷は平成20年度から、マナー違反は平成26年度から集計を開始。

3　巡視活動の状況

樹木損傷及びマナー違反等の確認状況②

※確認事例①

樹木の伐採
（青森県側緩衝地域）

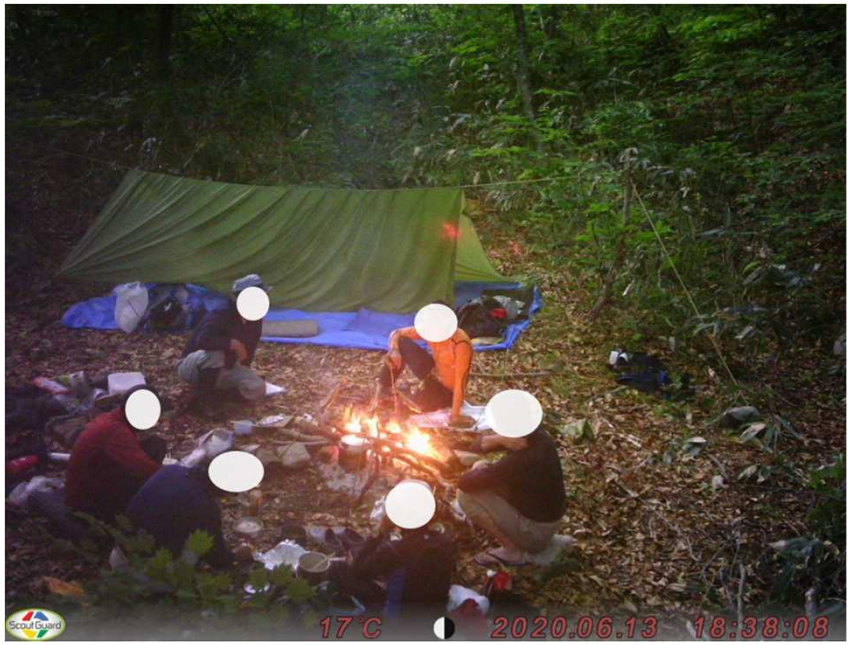
樹木の伐採
（青森県側緩衝地域）

3　巡視活動の状況

樹木損傷及びマナー違反等の確認状況②

※確認事例②

ブナの幹への彫り込み
（青森県側核心地域）



たき火ほか
（青森県側核心地域）

3　巡視活動の状況

樹木損傷及びマナー違反等の確認状況③

※確認事例②

たき火跡
（青森県側核心地域）

ブルーシート等
（青森県側核心地域）

3　巡視活動の状況

樹木損傷及びマナー違反等の確認状況④

※確認事例③

釣り針の袋
（秋田県側核心地域）

自動撮影カメラに撮影された
釣り人と思われる者